豪雪地帯における安心安全な地域づくりに関する調査

報告書

平成 19 年 3 月

国土交通省 都市 地域整備局

豪雪地帯における安心安全な地域づくりに関する調査報告書 目次

第1章	調査の概要	1
1 - 1	調査の背景	1
1	- 1 - 1 平成 18 年豪雪の人的被害	1
1	- 1 - 2 豪雪地帯における安全安心な地域づくりに関する懇談会の設置と提言	4
1 - 2	調査の目的	12
1 - 3	調査の内容と流れ	13
1 - 4	実施体制	16
1 - 5	本書の構成	17
第2章	雪処理作業における安全の確保	
2 - 1	本章の基本的考え方	19
2 - 2	平成 18 年豪雪における人的被害の要因 2	20
2	- 2 - 1 除雪作業中の死者の要因 - 懇談会の提言より	20
2	- 2 - 2 平成 18 年豪雪による死者の原因分析	21
2	- 2 - 3 雪処理の担い手の視点からみた問題と要因	27
2 - 3	雪処理作業の安全確保のための注意喚起 2	28
2 - 4	雪処理作業の安全確保に向けた暗黙知の整理 (33
2 - 5	雪処理作業の安全確保に資する機器の活用	43
第3章	地域内の共助・連携による雪処理の担い手確保と活用 4	
3 - 1	本章の基本的考え方 4	
3 - 2	先進事例に学ぶ地域内共助の仕組みづくり	
3 - 3	地域内の連携による一斉雪下ろしの仕組みづくり 12	21
3 - 4	地域と民間との連携による一斉間口除雪の仕組みづくり 14	42
第4章	広域的な共助・支援による雪処理の担い手確保と活用 15	51
4 - 1	本章の基本的考え方	51
4 - 2	都市部の若者・学生等を活かした雪処理支援の仕組みづくり	52
4 - 3	周辺地域の農業従事者を活かした雪処理支援の仕組みづくり19	90
4 - 4	地域外ボランティアとの平時からの関係づくり19	98
4 - 5	除雪ボランティアの育成と受け入れの仕組みづくり20	ე6
1 - 6	除雪ボランティアの安全衛生の確保	37

第5章	<u> </u>	N期居住による高齢者等の安心安全の確保 - 実態把握調査 - ··············· 27	'3
5 -	1	調査の趣旨 27	′3
	5 -	1 - 1 冬期居住に関する基本的認識	′3
	5 -	1 - 2 調査目的27	′3
5 -	2	豪雪地帯における冬期居住の現状と課題 - 自治体アンケート結果 27	7 4
	5 -	2 - 1 アンケート調査の対象自治体及び対象施設27	7 4
	5 -	2 - 2 冬期居住施設の概要 27	7 5
	5 -	2 - 3 冬期居住施設の利用状況	37
	5 -	2 - 4 冬期居住施設の入居者等の不満・要望等) 5
	5 -	2 - 5 一時避難施設の概要) 7
5 -	3	冬期居住に関する先行事例の取組 29	98
	5 -	3 - 1 高齢者相互援助ホーム「あに福寿荘」(秋田県北秋田市)	9
	5 -	3 - 2 高齢者用冬期共同住宅「ひだまり」(新潟県柏崎市))3
	5 -	3 - 3 老人憩いの家「松寿荘」、「藤倉荘」(新潟県十日町市))7
	5 -	3 - 4 高齢者生活福祉センター「かたくりの園」・「悠々館」(岩手県西和賀町) 31	3
	5 -	3 - 5 生活支援ハウス「ぶなっち」(秋田県藤里町)	9
5 -	4	冬期居住施設に関する問題点と今後の方向性	23
	5 -	4 - 1 冬期居住施設の問題点 32	23
	5 -	4 - 2 冬期居住施設・一時避難施設に対する自治体からの要望	25
	5 -	4 - 3 冬期居住施設の今後の方向性	26
5 -	5	新潟県湯沢町 高齢者世帯における冬期居住意向調査(参考)	28
第6章	5	総括 - 豪雪地帯における安心安全な地域づくりに向けて - ················· 33	31
6 -	1	調査全体のフレーム	31
6 -	2	雪処理作業における安全の確保に向けて	36
6 -	3	地域内の共助・連携による雪処理の担い手確保と活用に向けて 33	39
6 -	4	広域的な共助・支援による雪処理の担い手確保と活用に向けて	ł3
6 -	5	冬期民住による京影者等の安心安全確保に向けて	1Ω